



## 当社が考えるワイヤレスブロードバンド

### 固定系ブロードバンドと同等のサービスを実施可能

現状のモバイルネットワークでは、送受信にストレスを感じる映像系のコンテンツ配信が可能となる。  
ワイヤレスならではの新しいサービスの創出。

### 国際競争力の向上

世界各国に先んじてサービスを提供する事により、国内の端末機器メーカーをはじめ、コンテンツやアプリケーション、サービス提供会社も、より早く経験値を積む事となり、今後、先進国を中心としたモバイルブロードバンド化時代に新たなビジネスチャンスを得る事ができる。

### 今後の検討課題として

国際標準化に向けた取り組み  
個人情報管理や著作権関連  
通信事業者等のサービス提供者によるサービス提供料金

## スポーツ番組

現在、F1やNFL、PGA Tour等の会場で映像受信機器をレンタルして提供されているサービス。今後、場所を問わず楽しむ事が可能

- \* 参照：<http://www.kangaroo.tv/>  
現在は、wifiにてサービスを提供中



## エンターテイメント

専用端末にて、場所を問わず音楽等のライブ配信や大容量を必要とするゲームが楽しめる。

端末のサイズ（画質）や発売時期に応じて、提供コンテンツの料金も柔軟に対応。

- \* 参照：Yahoo Japan社とSMJ社共同ライブ配信  
Ultima Online



## ライフスタイル

市町村単位でのコミュニティに特化した情報提供をリアルタイム映像を交え、提供が可能となる。

- ・ 交通情報や防犯情報、災害情報
- ・ 回覧板的な情報（住民参加型）

